

市内経済対策と

感染症対策の両立

**問** 企業が行う感染症対策の見える化が大事。対策する企業に対して、感染症対策ステッカーを配布しては。

**答** 市内店舗や事業者の感染防止対策を支援、推進するため、感染拡大防止に資する設備や物品の購入に係る費用に対し補助を実施する。本補助制度を利用した店舗や事業者を市民が安心して利用できるよう、対策を実施しているということが分かる市独自のステッカーも配布する。加えて、独自の感染拡大防止対策を実施している店舗や、事業所もあると想定されるので、そのような店舗や事業者に対しても、ステッカーを配布する。



GoTo トラベルキャンペーン  
(出典：観光庁ホームページ <https://goto.jata-net.or.jp/>)

**問** GOTOトラベルキャンペーンは、今後地域共通クーポンやGOTOイート

キャンペーンに繋がり、本市に対して大きな経済対策事業になり得る。感染症対策を行った上、積極的な活用を望む。

**答** 地域共通クーポンについては、市内消費の活性化につながるよう、商工団体と連携して取り組んでいきたい。

旧浅羽町民に重い負担

**問** 合併では「サービスは高く、負担は低く」が原則であった。水道料金は「合併後5年以内に統一する」の方針は怎么样了か。

**答** 平成24年度に全面的な料金改定をした。平成21年度実績で試算すると、総体として旧袋井市が2%の引き上げ、旧浅羽町が27%の引き上げとなっている。

**問** 都市計画税が平成23年から旧浅羽町地域にも課税された。この間の旧浅羽町地域での徴収額と活用額は。

**答** 課税額は平成23年度から令和元年までの9年間で、20億5000万円余。充当額は現年事業費では街路事業に1000万円余、下水道事業に4900万円余、また公債費に17億3000万円余、合計17億9000万円余である。



浅羽海岸の流木

魅力ある浅羽海岸に

**問** 7月の大雨の影響で、流木・がれきの浜となり、「憩いの場」などといえる状況ではない。災害対応では、すぐ撤去すべきでは。

**答** 流木などの海岸漂着物は、毎年9月をめどに回収処分している。台風などにより大量の漂着物が発生し、海岸の利用に支障がある場合には、県がその都度対応をしている。

「サウスウインズ」活動に市の支援を

**問** 袋井南まちづくり協議会の下に活動する事となった、サウスウインズへの市としての支援は。

**答** 楽器など、袋井南小学校の備品の貸し出しや、練習会場としての校舎や体育館の提供には引き続き協力していくことに加え、「サウスウインズ」が地域のバンドとして、安定的な活動ができるよう、自立に向けた支援について検討していく。

市長、四期16年の総括

**問** 積み重ねた見識から、今後の袋井市のあるべき姿を、どのように考えるか。

**答** 子どもたちが心も体も健全に育ち、高齢者が望めばいつでも働ける、また、大胆にIT化をすすめ、これからの時代の先頭を走り、全ての市民が誇りを感じるまちを目指すまちの姿であると考えている。



袋井南小学校のマーチング